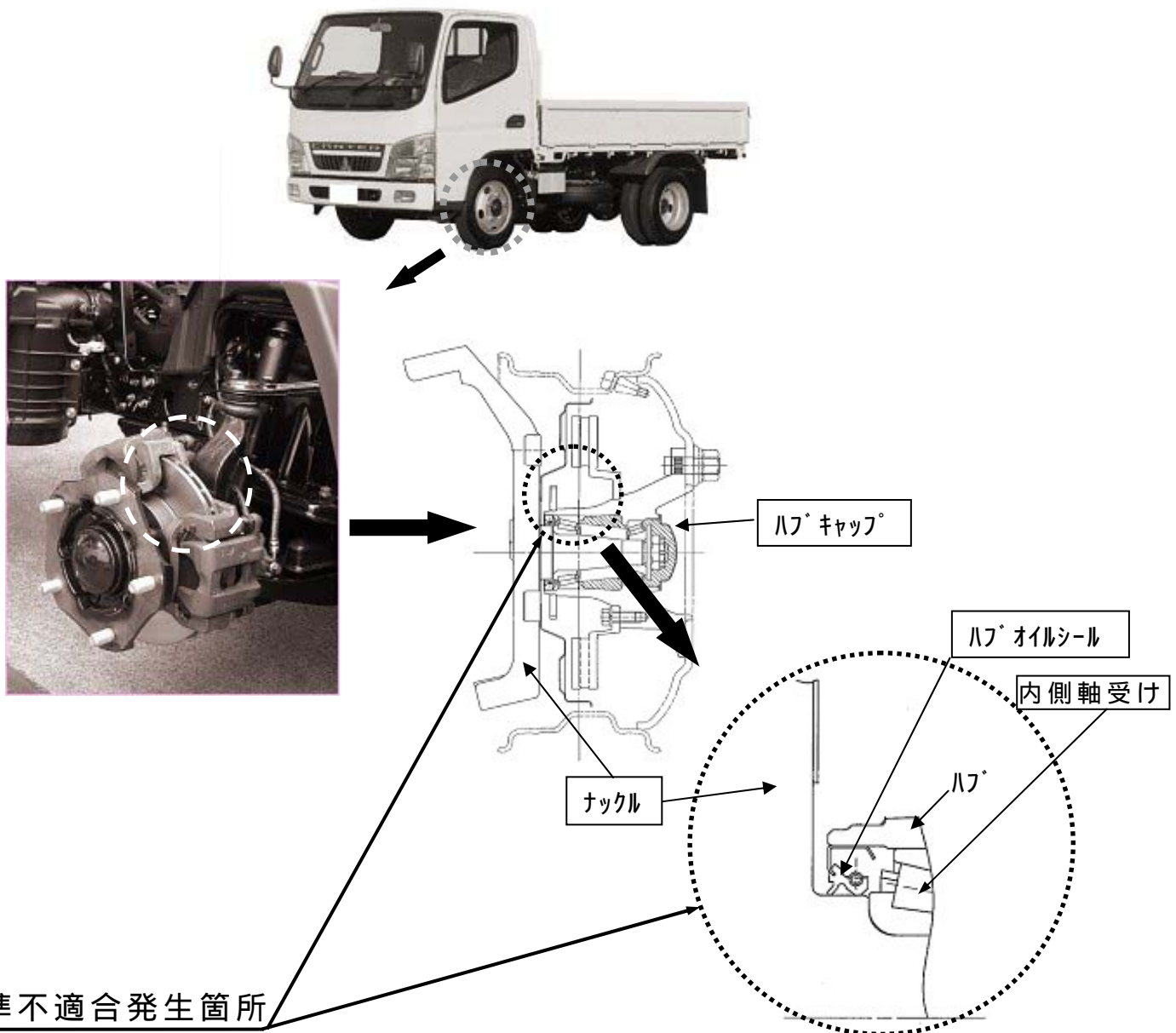


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

前輪独立懸架車の走行装置において、前輪ハブ内側軸受け部の水浸入防止構造が不適切なため、当該軸受け内部に泥水が浸入して錆付き・摩耗が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、車体振動・異音が発生し、最悪の場合、当該軸受けが破損し、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

(1) 2輪駆動車

全車両、ハブオイルシール部への被水を防止するため、防水カバー、ハブオイルシールを対策品に交換する。また、ナックルのオイルシール部が発錆している場合があるため、当該部にリテーナーを追加圧入する。さらに、軸受けを点検し、異常のあるものは新品と交換する。

(2) 4輪駆動車

全車両、ハブオイルシール部への被水を防止するため、防水カバーを対策品に交換する。また、ハブオイルシールを新品と交換するとともに、軸受けを点検し、異常のあるものは新品と交換する。さらに、ナックルのオイルシール部が発錆している場合はナックルを新品に交換する。

注：□は、交換および追加部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラー스트ライカー付近に「LT-25」の文字が記載された白黄色シールを貼付ける。